

2023年3月期（2022年度） 第1四半期 決算説明資料

2022年8月5日

株式会社 指月電機製作所

(東証スタンダード/証券コード6994)

代表執行役社長 足達信章

第1四半期（対前年同期）

- ▶ 売上高は、半導体を中心とした電子部品の供給問題や中国ロックダウン起因の生産調整の影響等により x E V 事業で減収となったものの、産業機器並びに電力・環境省エネ事業では省エネ/脱炭素関連のニーズを追い風として、パワエレ/環境省エネ市場でのインフラ設備の需要増加に円安効果も加わり、全体では前年同期比10%の増収を確保した。
- ▶ 採算面では、素材高騰の影響の転嫁が追い付かず、103百万円の営業赤字を計上。
（当期利益は、為替他の要因により黒字を確保）

22年度 上期見通し

- ▶ 売上高は、第1四半期と同様に電力/産業のインフラ事業が牽引し、円安効果や価格転嫁も進展する見込みであり、前年度同期比12%増を予想。
- ▶ 営業利益は、価格転嫁の進展により第1四半期の営業赤字は解消するも、前回予想値の600百万円には届かない見込み。

22年度 通期見通し

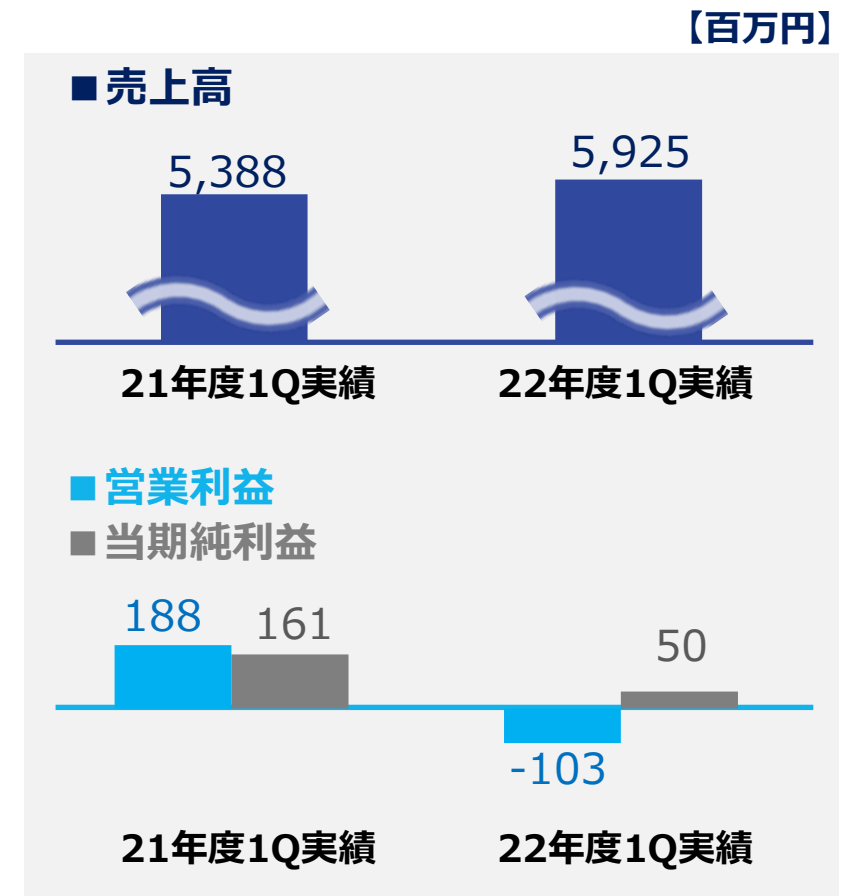
- ▶ 通期では、事業環境面での追い風の継続と価格転嫁効果の進展等より前回予想値を据え置く。

■ 第1四半期 連結決算概要

- ▶ 売上高は、半導体部品の需給逼迫等による x E V の生産減があったものの、産業/電力分野の回復が急ピッチで進み、前年同期比10%増の伸長を確保。
- ▶ 営業利益は、素材高騰影響が継続する中で、売価への転嫁が後追いになること、及び納期変更への対応や感染症対策による固定費の増加を受け、前年同期比2.9億円の減益。

【百万円】

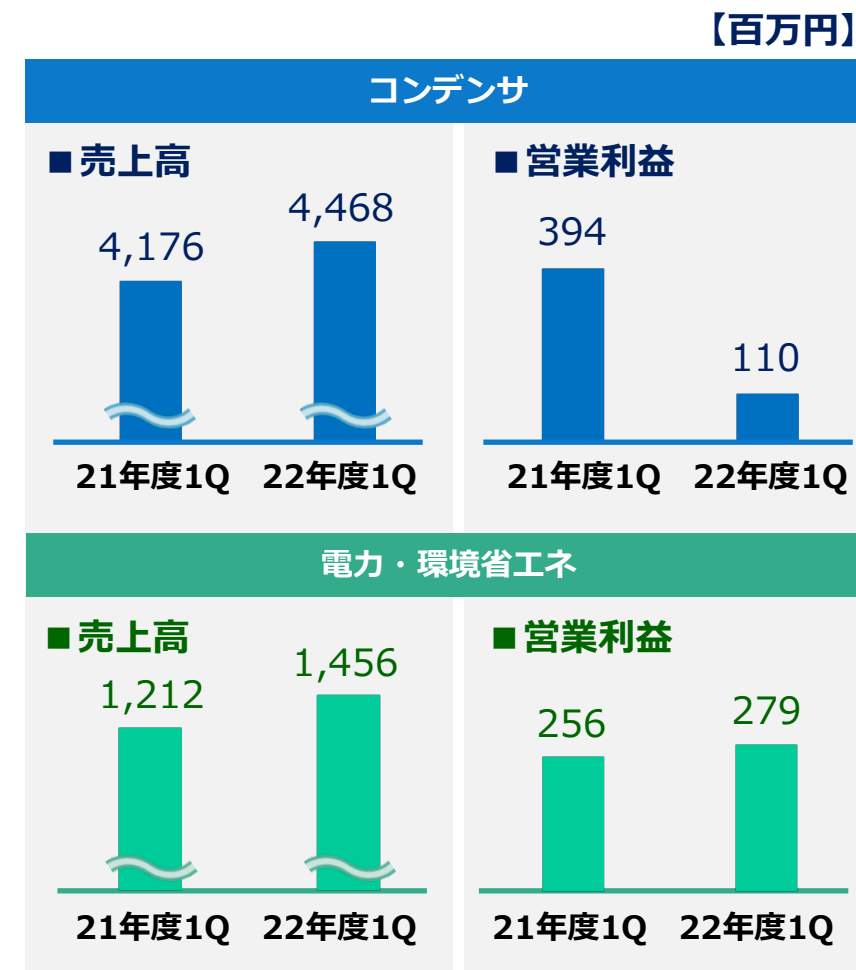
項目	2021年度 1Q	2022年度 1Q	前年同期比
	実績	実績	
売上高	5,388	5,925	+537 (10%)
営業利益	188	▲103	▲292 (-)
営業利益率	3.5 %	-	-
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	161	50	▲111 (▲69%)



■ 第1四半期 セグメント別実績

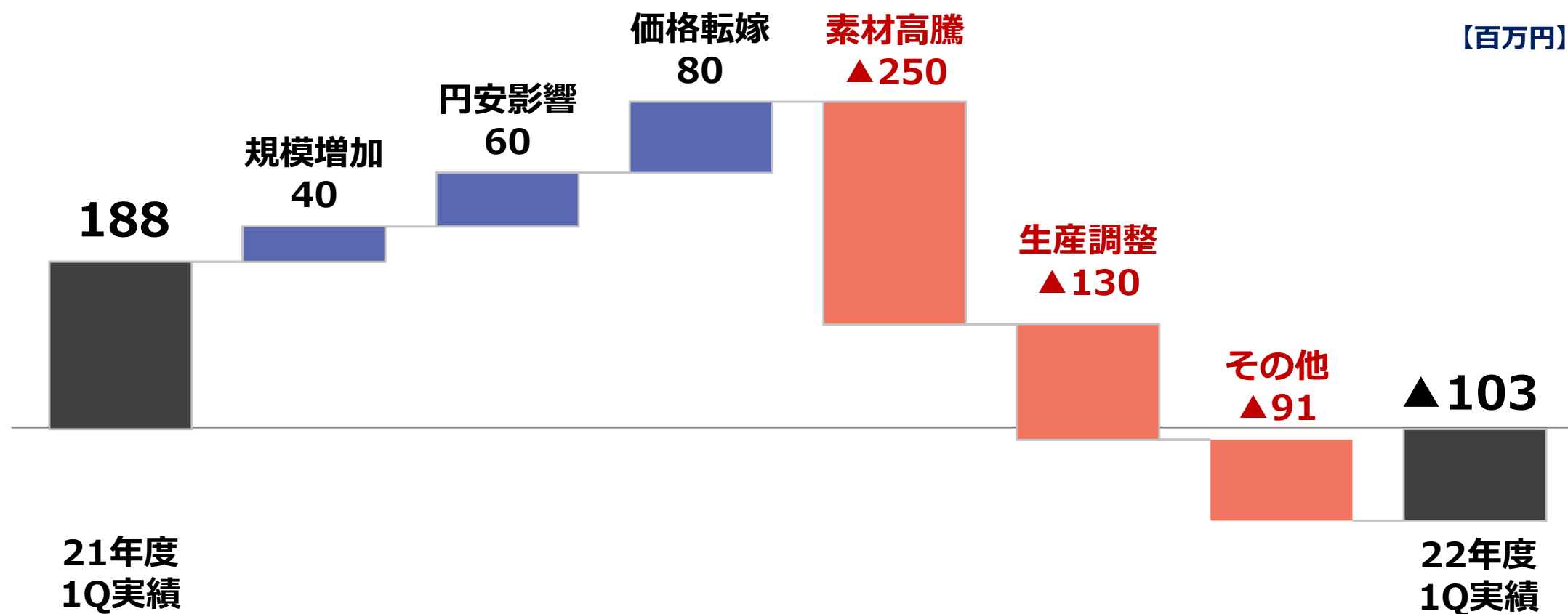
- ▶ コンデンサは、産業機器用の大型パワエレが昨年下期より好調をキープし増収となったものの、素材高騰等の影響が大きく、営業利益は減益。
- ▶ 電力・環境省エネは、瞬低補償装置の受注が好調なもの、素材高騰等の影響により営業利益は微増に留まる。

セグメント	項目	【百万円】		前年同期比
		2021年度1Q 実績	2022年度1Q 実績	
コンデンサ	売上高	4,176	4,468	+292 (7%)
	営業利益	394	110	▲284 (▲72%)
	営業利益率	9.4%	2.5%	-
電力・環境 省エネ	売上高	1,212	1,456	+244 (+20%)
	営業利益	256	279	+22 (+9%)
	営業利益率	21.2%	19.2%	-
セグメント利益の調整額		▲462	▲492	-



■ 第1四半期 損益変動分析

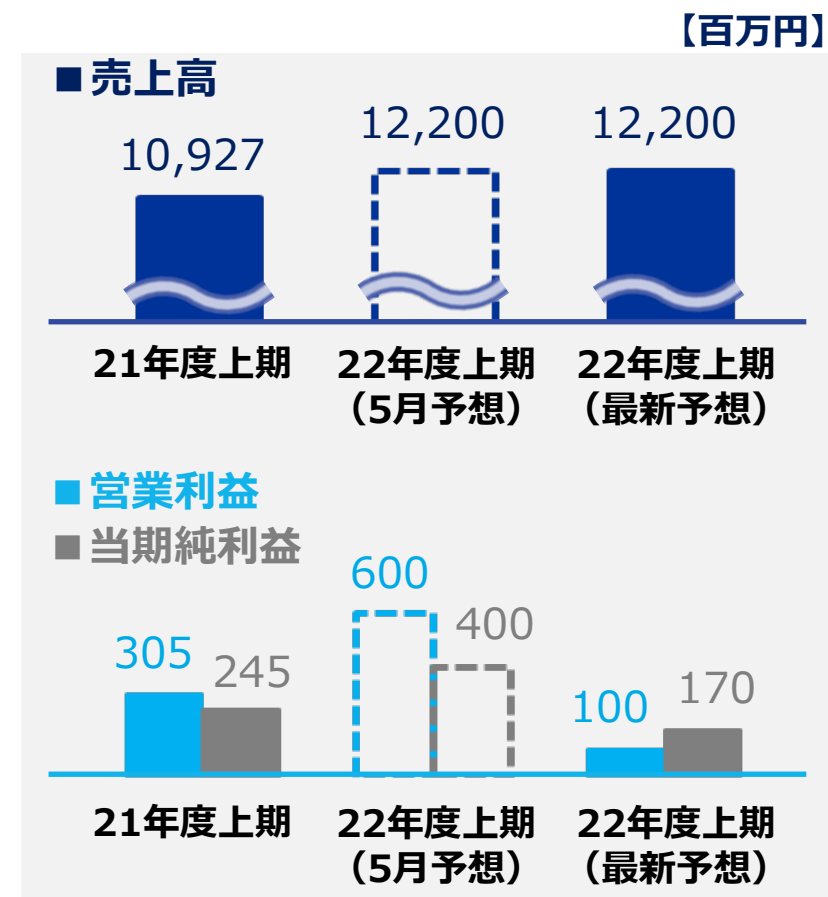
- ▶ 規模増、為替円安の一方で、素材高騰分の価格への転嫁が後追いとなっていることに加え、納期変更等生産調整面での対応や新型コロナウイルス感染症による生産活動影響への対応による固定費の増加が発生し、前年同期比2.9億円の減益。



■ 上期 連結業績予想（対前年同期）

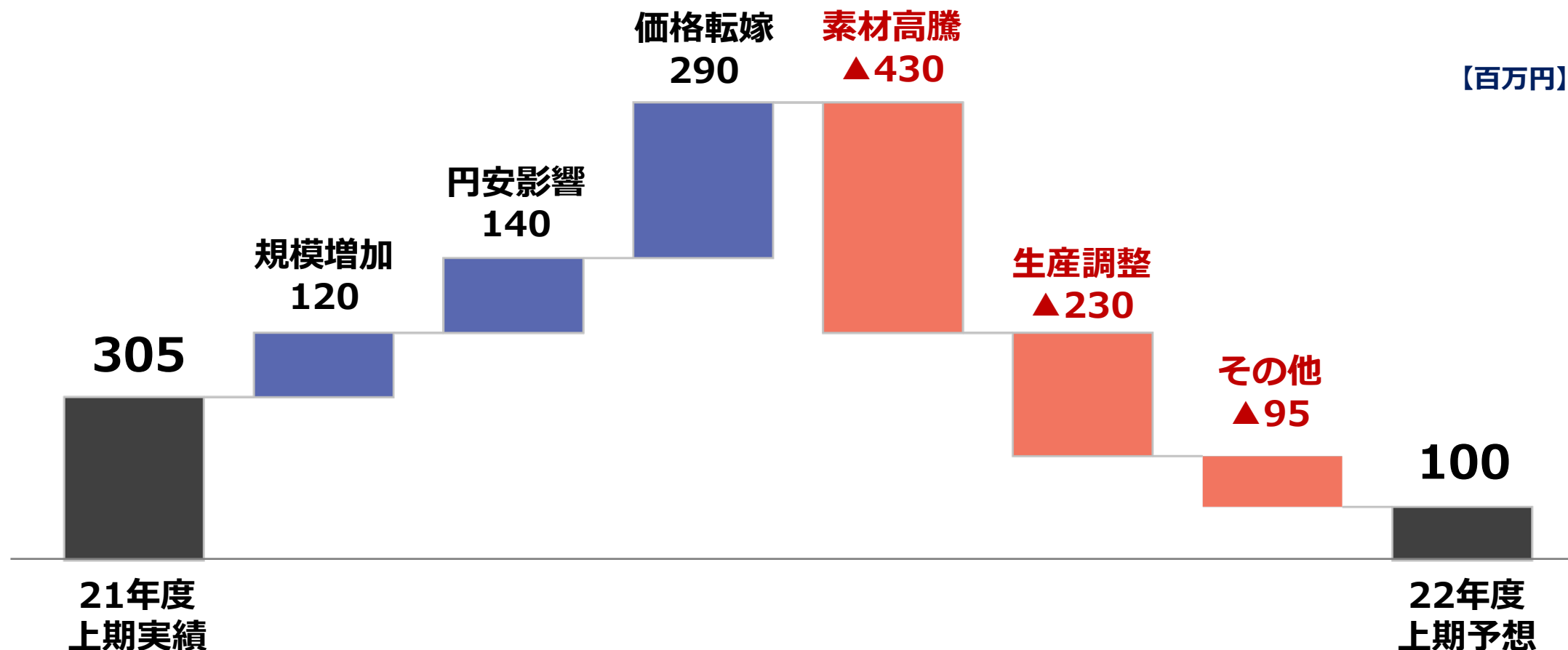
- ▶ 売上高は、第1四半期と同様、部材調達難/感染症影響により×EV事業は減収となるが、電力/産業市場の回復により、全体では前回予想通りの前年度比12.7億円増の122億円を見込む。
- ▶ 営業利益は、第2四半期では前年同期比で改善となるが、第1四半期の影響が大きく、前年同期比2億円減の1億円に留まる見込み。

項目	2021年度 上期	2022年度上期		差 額	
		5月業績 予想	最新業績 予想	5月 業績予想	前年 同期比
売上高	10,927	12,200	12,200	—	1,272 (12%)
営業利益	305	600	100	▲500 (▲83%)	▲205 (▲67%)
営業利益率	2.8 %	4.9 %	0.8 %	-	-
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	245	400	170	▲230 (▲58%)	▲76 (▲31%)



■ 上期 損益変動分析（対前年同期）

- ▶ 素材価格高騰の売価への転嫁も第2四半期から本格化するが、上期損益としては第1四半期減収の影響が大きく、上期累計でも対前年同期比約2億円の減益となる。



(補足)事業別売上推移

【百万円】

重点事業		2020年度					2021年度					2022年度	
		実績											計画
		1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	年間
コンデンサ	産業機器	1,452	1,407	1,322	1,344	5,525	1,402	1,543	1,743	1,910	6,598	1,879	7,000
	自動車 (xEV)	863	1,602	1,794	1,964	6,223	1,753	1,609	1,940	1,733	7,035	1,628	7,200
	その他	836	852	1,016	1,098	3,802	1,021	938	1,090	1,155	4,204	960	4,000
	合計	3,151	3,861	4,132	4,406	15,550	4,176	4,090	4,773	4,798	17,837	4,468	18,200
電力機器	電力 (国内)	1,167	1,288	1,453	1,287	5,195	965	1,153	1,379	1,234	4,731	1,022	5,000
	電力 (海外)	92	106	161	154	513	148	98	138	272	656	246	700
	環境省エネ	67	58	57	108	290	71	96	66	70	303	181	700
	その他	38	56	90	96	280	28	103	90	126	347	5	600
合計	1,364	1,508	1,761	1,645	6,278	1,212	1,450	1,673	1,702	6,037	1,456	7,000	
総合計		4,515	5,369	5,893	6,051	21,828	5,388	5,540	6,446	6,500	23,874	5,925	25,200

注意事項

この資料に記載されている、当社および当社グループに関する業績見通し、計画、経営目標、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、あくまでも将来の業績などに関する見通しであり、それらは各資料の作成時点において入手している情報と一定の前提に基づき作成されております。従いまして、実際の業績は経済環境、市場動向、製品の需要変動、価格変動、為替レートの変動などの重要なリスク要因や不確実な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となる可能性がありますのでご注意ください。